

がん・生殖医療連携会議

/Oncofertility Consortium JAPAN 2016 Meeting準備会議

平成28年度厚生労働科学研究補助金（がん対策推進総合研究事業）
総合的な思春期・若年成人(AYA)世代のがん対策のあり方に関する研究

H27-がん対策-一般-005

班長：国立名古屋医療センター臨床研究センター長 堀部敬三先生

がん・生殖医療 in 栃木

太田 邦明

那須赤十字病院 第一産婦人科副部長

田村 光

那須赤十字病院 第一外科部長

鈴木達也

自治医科大学 産婦人科准教授兼生殖医療センター長



生殖小班

聖マリアンナ医科大学医学部

岐阜大学大学院医学系研究科

岡山大学大学院保健学研究科

長崎大学医学部付属病院

滋賀医科大学医学部

埼玉医科大学総合医療センター

岐阜大学大学院医学系研究科

・産婦人科学

・産科婦人科学分野

・生殖医学

・産婦人科、生殖内分泌学

・産婦人科学

・産婦人科学

・産科婦人科学分野

鈴木 直

古井 辰郎

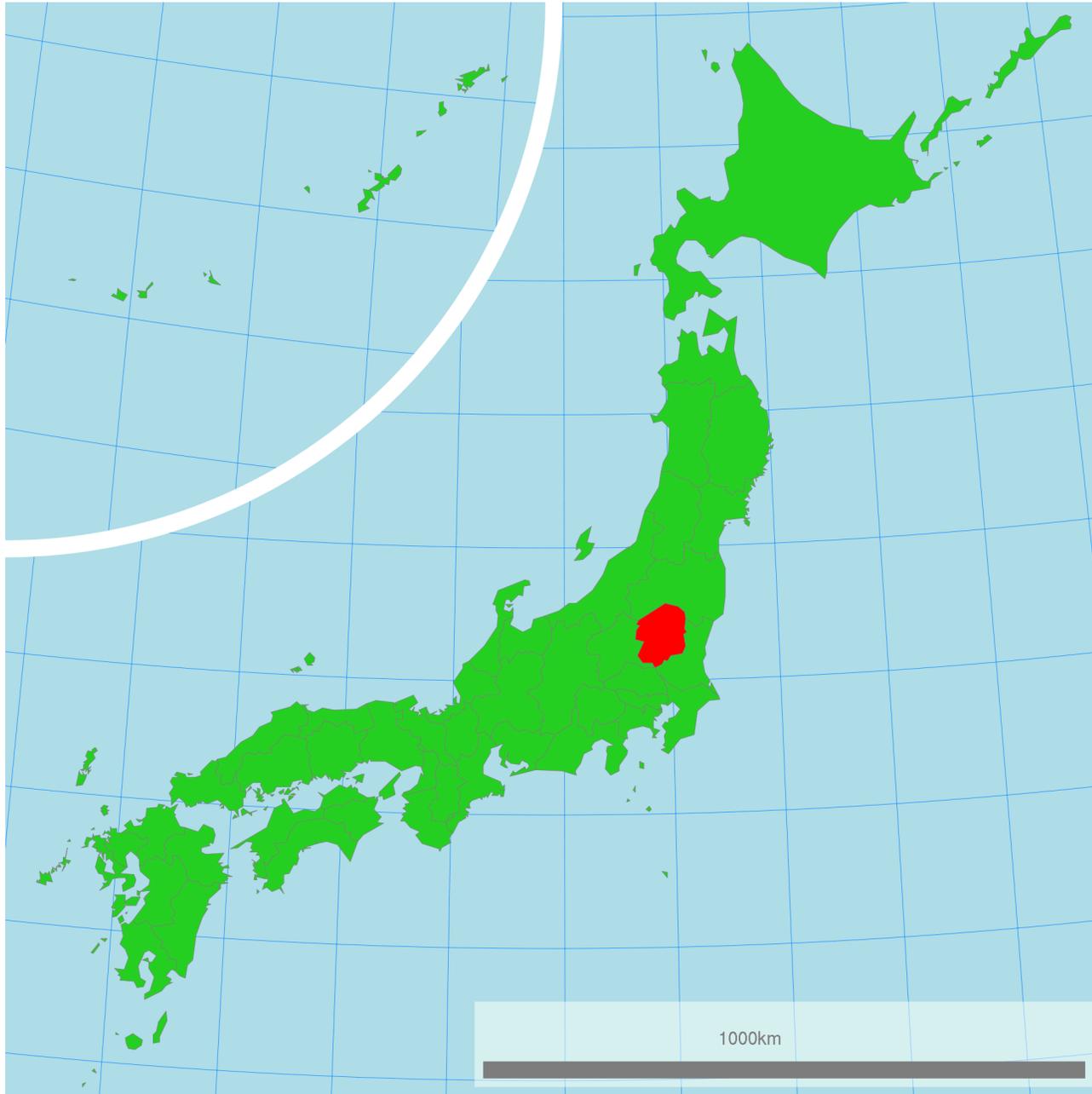
中塚 幹也

北島 道夫

木村 文則

高井 泰

森重健一郎







那須赤十字病院

2015年5月

院内倫理委員会承諾

(日本産婦人科学会申請中)

2015年7月

院内での診療科間連携・他業種介入による

那須赤十字病院がん・生殖医療院内ネットワーク

(Nasu Oncofertility Intra-Network;NOFI)

2015年10月

未婚乳癌患者に対する卵子凍結

2015年12月

既婚乳癌患者に対する受精卵凍結

がん治療科

- 乳腺外科
- 血液内科
- 小児科
- 泌尿器科

← 患者の心理状況
などの把握

がん治療



← 患者の生命だけでなく
妊孕性にも配慮した
十分な医療提供

↑ 患者の安全性に
配慮した十分な
妊孕性温存治療

← 患者の仲介を
必要としない
医療連携

→ 心理士・看護師
カウンセラーなど

← 医師・研究者では解決できない
問題への対応と心理的サポート



↑ 患者の心理状況
などの把握

産婦人科

生殖

産婦人科医師による
緊密な連携による
母児ともに安全な出産

周産期

腫瘍



NOFIについて

那須赤十字病院

2015年5月

院内倫理委員会承諾

(日本産婦人科学会申請中)

2015年7月

院内での診療科間連携・他業種介入による

那須赤十字病院がん・生殖医療院内ネットワーク

(Nasu Oncofertility Intra-Network;NOFI)

2015年10月

未婚乳癌患者に対する卵子凍結

2015年12月

既婚乳癌患者に対する受精卵凍結

自治医科大学

2015年11月22日

自治医科大学附属病院臨床研究等倫理審査委員会承認

2016年1月25日

日本産科婦人科学会承認（卵子凍結のみ）

2016年5月25日

がん・生殖医療に関する講演会を開催

2016年7月30日

卵子凍結0、受精卵凍結3件

がんの治療ブレイクスルーを担う医療人育成
文部科学省「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」採択事業

T-CARE

Tochigi-standard cancer treatment study meeting

日時：2016年5月25日(水)18:30~20:00

会場：自治医科大学医学部 教育・研究棟1F 大教室1

テーマ：婦人科におけるがん治療への取り組み
～子宮頸がん治療の現状とがん患者妊孕性温存～

開会の挨拶・総合司会

藤井 博文 先生
自治医科大学 臨床腫瘍科 教授

Lecture① 18:30~19:15

子宮頸がんの現状と今後の展望について

高橋 詳史 先生
自治医科大学 産科婦人科 病院助教

Lecture② 19:15~20:00

がん・生殖医療

～若年がん患者に対する妊孕性温存の取り組み～

鈴木 達也 先生
自治医科大学 産科婦人科 准教授
同附属病院 生殖医学センター

*当日お弁当をご用意させていただきます。

共催：自治医科大学/自治医科大学附属病院 腫瘍センター
中外製薬株式会社

自治医科大学

2015年11月22日

自治医科大学附属病院臨床研究等倫理審査委員会承認

2016年1月25日

日本産科婦人科学会承認（卵子凍結のみ）

2016年5月25日

がん・生殖医療に関する講演会を開催

2016年7月30日

卵子凍結0、受精卵凍結3件

栃木県として

2016年2月18日

第1回とちぎ生殖医療研究会 一般演題 1題

2016年4月26日

栃木県医療政策課とのキックオフミーティング

2016年8月25日

栃木がん・生殖医療研究会

第1回 とちぎ生殖医療研究会

謹啓 時下、先生方に置かれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、第1回とちぎ生殖医療研究会を開催させて頂くことになりました。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、何卒ご出席賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

日時：2016年 2月18日（木） 18:45～21:00

会場：ホテルマイステイズ宇都宮 11階「グランドボールルームA」
宇都宮市東宿郷2-4-1 TEL 028-632-7777

【学術情報提供】（18:45～19:00） あすか製薬株式会社

座長： 国際医療福祉大学病院

リプロダクションセンター長 柳田 薫 先生

【一般講演Ⅰ】（19:00～19:20）

「Gardner分類による形態学的評価が妊娠率および流産率に及ぼす影響」

自治医科大学 産科婦人科学講座 病院助教 橋 直之 先生

【一般講演Ⅱ】（19:20～19:40）

「当院におけるがん生殖医療の現状と実際」

那須赤十字病院 産婦人科 太田 邦明 先生

【一般講演Ⅲ】（19:40～20:00）

「ICSI受精障害への対応の現状」

国際医療福祉大学病院リプロダクションセンター

圓成寺 真美 先生

【特別講演】（20:00～21:00）

「高解像度タイムラプス映像からみる

着床前ヒト初期胚の様々な挙動」

医療法人 社団 ミオ・ファティリティ・クリニック

院長 見尾 保幸 先生

栃木県として

2016年2月18日

第1回とちぎ生殖医療研究会 一般演題 1題

2016年4月26日

栃木県医療政策課とのミーティング

2016年8月25日

栃木がん・生殖医療研究会

未定

下野新聞で特集記事掲載予定

(生活部 萩原記者)

栃木がん・生殖医療研究会

謹啓

この度、下記要領にてがん治療に従事されている先生方、医療スタッフの方を対象とした『栃木がん・生殖医療研究会』を開催する運びとなりました。
ご多忙の折とは存じますが、是非ともご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

開催日時：2016年 8月 25日 (木) 19:00～21:00

開催場所：宇都宮グランドホテル 1階 「平安の間」

栃木県宇都宮市西原町142 TEL:028-635-2111(代)

情報提供

OPENING LECTURE

獨協医科大学 産科婦人科 主任教授 深澤 一雄 先生

【講演Ⅰ】

座長： 自治医科大学 産科婦人科学講座 教授 藤原 寛行 先生

「地域におけるがん・生殖医療連携について

～岐阜モデルを中心に～

演者：岐阜大学大学院医学系研究科 産科婦人科学 准教授 古井 辰郎 先生

【講演Ⅱ】

座長： 那須赤十字病院 副院長兼第一産婦人科部長 白石 悟 先生

「本邦におけるがん・生殖医療の現状と課題」

演者：聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授 鈴木 直 先生

CLOSING LECTURE

那須赤十字病院 副院長兼第一産婦人科部長 白石 悟 先生

ネットワークの運営体制 (1)

紹介先の主な施設	複数 • 自治医科大学産婦人科 • 中央クリニック
紹介方法	病診連携 (FAX) 医師間のメール など
がん診療施設からの 統一された情報提供書式	なし
県外からの紹介	なし
妊孕性温存実施施設	自治医科大学・那須赤十字病院・ 中央クリニック
ネットワーク運用資金	なし
ネットワークHome Page ・ 開設資金	なし



ホルモン感受性陽性乳がん患者さんのために

乳がんと闘う前に 考えたいこと

将来、子供が欲しいあなたに
医師からのメッセージ



ホルモン感受性陰性乳がん患者さんのために

乳がんと闘う前に 考えたいこと

将来、子供が欲しいあなたに
医師からのメッセージ

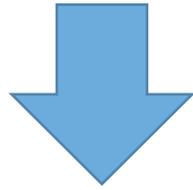


ネットワークの運営体制 (2)

妊孕性温存に関する 情報提供内容	独自資料あり (学会作成・聖マリアンナ医科大学作成)
症例の情報	各施設で管理
施設間の交流方法 (患者紹介以外)	定期的な研究会の開催
行政の関与	妊孕性温存費用助成を申請中
ネットワークの特徴	院内ネットワーク
ネットワークの課題	医療従事者側の知識不足

Future Planning

- 院内ネットワークシステムが2施設において開始された
- 栃木県内での研究会が立ち上がった



- 県内でのがん・生殖医療の人材育成・啓発
- 院内ネットワークを県内ネットワークに発展させる
- 県内ネットワークのヘッドクォーターの設置
- 北関東・南東北からの患者紹介
- 行政機関の参画
- 公的な助成金の確保